

キーワードは "人" と "新しい力"

豊かな自然と共に生きるために



- ①豊かな自然環境を次代に引き継ぐため、環境保全を推進
- ②低炭素社会実現のため、再生可能エネルギーの利用やごみの資源化を推進

まちの安全安心を守るために



- ①災害の発生に備えた強靱な地域づくりのため、「自助・共助・公助」の連携による地域防災力の向上を推進
- ②日常生活におけるさまざまな不安を解消し、暮らしの安心感を高めるため、地域や関係機関との連携を強化

誰もが生き生きと暮らすために



- ①誰もが生き生きと安心して暮らせる地域づくりのため、お互いの存在を認め合い、尊重し、思いやることのできる社会を構築
- ②健康寿命の延伸のため、若い世代から高齢者まで切れ目ない健康づくりを推進

快適で便利な生活を支えるために



- ①持続可能なまちづくりのため、集約型都市構造への転換を図る
- ②市民の生活を支える道路やライフラインなどの基盤を計画的・効率的に整備・維持
- ③公共交通の利便性の向上のため、地域の実情に即した公共交通体系の構築を推進

地域力と交流を生み出すために



- ①人と人との支え合いによる地域力を高めるため、市民との協働によるまちづくりと交流を推進
- ②にぎわいのあるまちづくりの創出を推進するため、駅前周辺の整備を進め、活性化を図る

まちの将来像に向かって、市民、企業、団体、行政が何を行っていくべきか、その全ての施策は8本の政策の柱に集約されます。今回の計画では、単独の具体的な施策だけで解決が困難な課題に対し、今後5年間で特に力を入れて分野横断的に取り組む「重点プロジェクト」を盛り込みました。

8本の基本政策

まちの活力を高めるために



- ①活力・魅力にあふれた産業づくりのため、意欲ある事業者への支援と地域資源の活用を推進
- ②創業支援や企業誘致などにより、稼げる場づくりや雇用の確保に努め、産業の活性化を推進

未来を拓く心と体を育むために



- ①次代を担う子どもたちの健全な成長のため、子育て環境の充実、学校教育の質の向上と教育環境の整備を推進
- ②生涯学習・生涯スポーツ社会の実現のため、市民が生涯にわたり、主体的・創造的に学習やスポーツを続けていくことのできる環境づくりを推進

まちの持続的発展のために



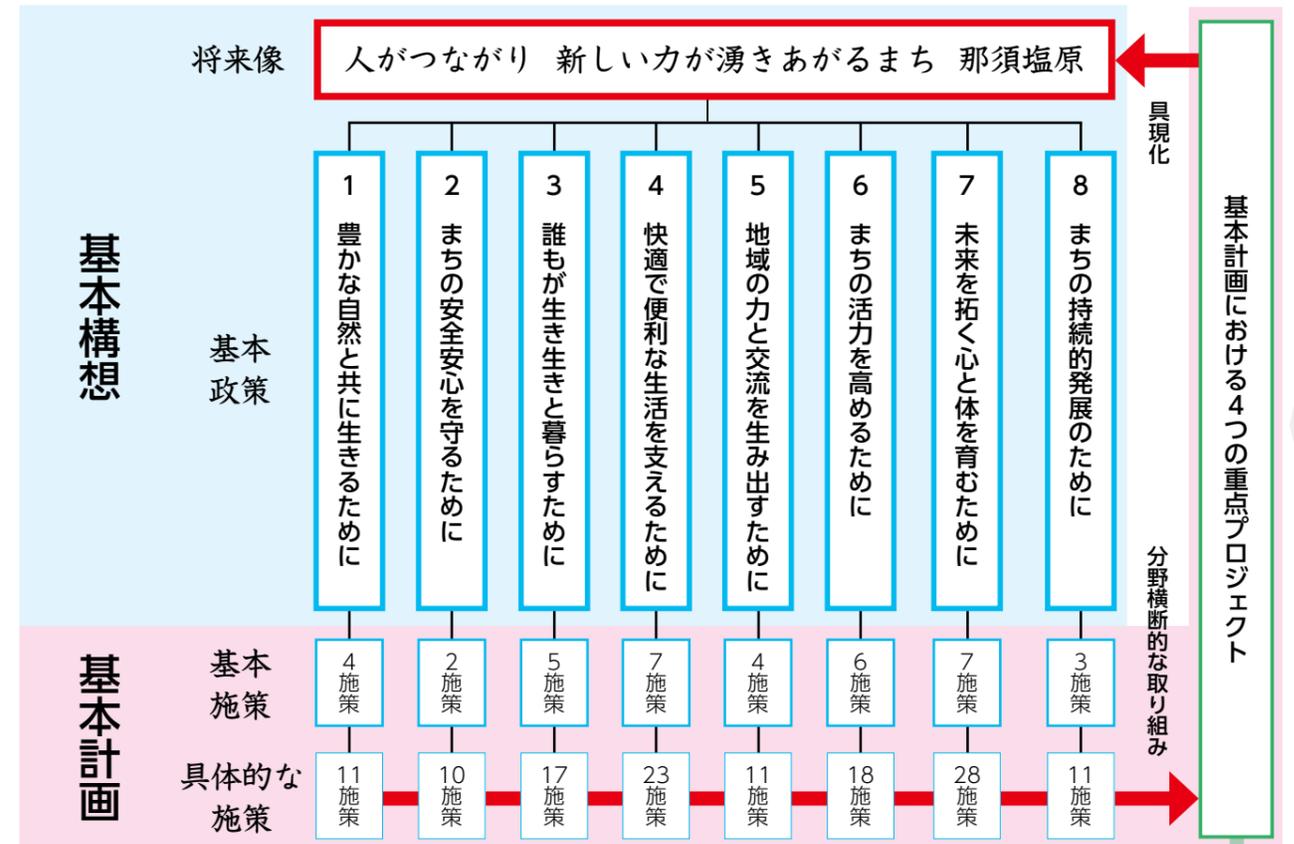
- ①安定した公共サービス提供のため、計画的な行政経営と持続可能な財政基盤の構築を推進
- ②多様化する市民ニーズへの対応のため、情報通信技術の活用を図る
- ③市民のまちへの興味・愛着を高めるため、まちの持つ魅力の共有化や情報発信を推進

第2次総合計画(素案)の概要

10年後の那須塩原を見据えて——

私たち市民をはじめ、さまざまな人がつながり、支え合い、幸せや充実、安心を感じながら暮らし、人が輝きを増し、自発的に考え、まちづくりに取り組んでいくことにより、「市民一人ひとりの力」「地域で支え合う力」「まだ見ぬ那須塩原の魅力」「未来に向かってたくましく生きる力」などの「新しい力」が生まれるのではないのでしょうか。

そして、たくさんの「新しい力」が私たちのまわりに満ち溢れているまちを目指し、10年後の市の将来像を「人がつながり 新しい力が湧きあがるまち 那須塩原」と考えました。



「地域力」向上プロジェクト

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるサポート体制の充実や、自分たちの住む地域を災害から守る体制強化のため、人と人が共に手を取り、つながり支え合う地域づくりを進める必要があります。

ここでは、「誰もが安心して生活できる地域づくりのためのつながりの力」を「地域力」と呼ぶこととし、この地域力の向上に重点的に取り組みます。

「未来力」育成プロジェクト

結婚・出産・子育てに対する不安や悩みなどを軽減するための切れ目ない支援の充実や、生まれ育ったふるさとに誇りや愛着を持つことに加えて、コミュニケーション力の高い子どもたちを育てる必要があります。

ここでは、「これからの那須塩原市を築いていく子どもたちの力」を「未来力」と呼ぶこととし、この未来力の育成に重点的に取り組みます。

「魅力」創出プロジェクト

特産品や観光資源といった地域資源を活用し、その魅力を磨き上げ、発信するとともに認知度を向上させることで集客力・販売力の向上につなげたり、雇用や新たなまちの魅力を生み出す必要があります。

ここでは「磨き上げ・連携・融合によって生み出される新たな地域資源の力」を「魅力」ととらえ、「産業が元気なまち」と「人が元気なまち」の2つの観点から、この魅力の創出に重点的に取り組みます。

「都市力」成長プロジェクト

自立した地域を構築するためには、市町村の枠にとらわれない広域的な連携が重要であることから、本市が県北地域の中心となり、近隣市町をはじめ国・県と連携したまちづくりを進める必要があります。

ここでは、「那須塩原駅周辺を拠点としたまちの求心力」を「都市力」と呼ぶこととし、この都市力の成長に重点的に取り組みます。



4つの重点プロジェクト